

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

この度、下記検査項目の検査内容を変更させていただきますので取り急ぎご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

対象項目

- 552 レニン活性(PRA)
- 553 アンジオテンシン I
- 3633 メジャー-BCR-ABL IS%

変更内容

裏面をご参照下さい。

変更期日

- 平成 28 年 1 月 4 日(月)

変更内容

案内書掲載頁	項目コード	検査項目名	変更箇所	新	旧
41	552	レニン活性(PRA)	検体量	EDTA-2Na 血漿 0.6mL	EDTA-2Na 血漿 1.0mL
			検査方法	EIA [ヤマサ醤油]	RIA(ビーズ固相法) [ヤマサ醤油]
			基準値	0.2~3.9 ng/mL/hr (座位)	(早朝安静時) 0.2~2.7 ng/mL/hr (早朝 2 時間立位歩行) 0.2~3.9 ng/mL/hr
			報告桁数	小数 1 位、有効 3 桁	小数 1 位、有効 5 桁
41	553	アンジオテンシン I	検体量	EDTA-2Na 血漿 0.2mL	EDTA-2Na 血漿 0.5mL
			検査方法	RIA2 抗体法	RIA(ビーズ固相法)
			基準値	110 以下	500 以下
			所要日数	6~8 日	4~5 日
			委託先	SRL (LSI メディエンス中止のため)	LSI メディエンス
	3633	メジャーBCR-ABL IS%	項目名称	メジャーBCR-ABL IS	メジャーBCR-ABL IS%
			報告様式	IS% BCR-ABL1/ABL1 Major BCR-ABL1 実測値*1,3 ABL1 実測値*2,3	IS% BCR-ABL1/ABL1
			結果報告	下記参照	下記参照

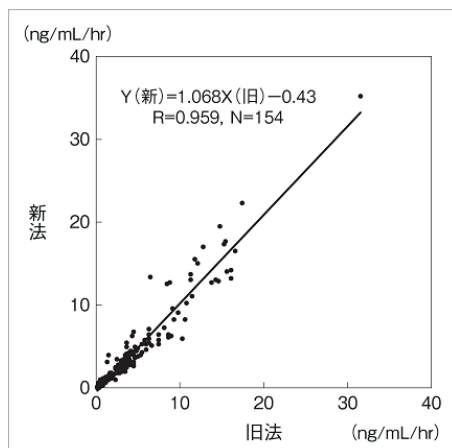
メジャーBCR-ABL IS IS%の結果報告について	新	旧
コントロール遺伝子実測値が 10,000 未満の場合	算出不能	参考値として報告
標的遺伝子が測定されない場合	検出せず	0.0007%未満
標的遺伝子が測定下限値(4.14)未満の場合	補助コメント付記 ※コメント内容: 定量下限に満たない 実測値で計算したため、参考値です。	—

- * 1 メジャー BCR-ABL(標的遺伝子)mRNA 実測値は、小数点以下 2 桁までご報告致します。
但し、実測値が 1,000 コピー以上の場合は整数報告と致します。
- * 2 ABL(コントロール遺伝子)mRNA 実測値は、整数報告と致します。
- * 3 実測値の報告単位はコピー/アッセイとなります。

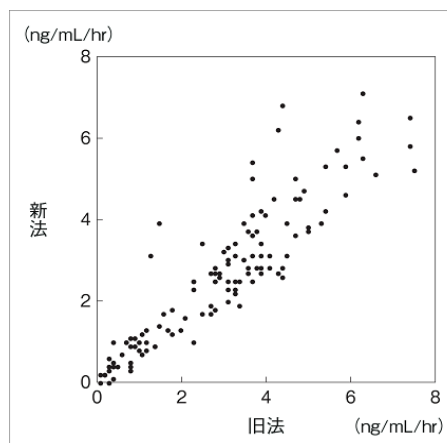
新旧二法の相関

【レニン活性(PRA)】

[全体]



[低値域]



(LSI メディエンス検討データ)